

2026 年度 文化・芸術活動に優れた者の特別選抜入学試験
2026 年度 スポーツ能力に優れた者の特別選抜入学試験
「スポーツ健康科学部」

1. 実施状況

志願者数、合格者数等

【文芸】

学科	志願者数	1次合格者数	最終合格者数
スポーツ健康科学科	3	2	2

【スポーツ】

学科	志願者数	1次合格者数	最終合格者数
スポーツ健康科学科	36	26	26

2. 試験内容

「文化・芸術活動に優れた者の特別選抜入学試験」・「スポーツ能力に優れた者の特別選抜入学試験」の第2次選考において、口頭試問を実施しました。口頭試問では、高等学校保健体育科において使用される文部科学省検定教科書をもとに出される設問（最大2問）に口頭で解答するという形式で出題しました。

3. 出題意図

口頭試問では、高等学校で学ぶ「保健体育」の内容のうち、「高等学校入学年次及びその次の年次で学ぶ体育理論」に関する内容を理解しているかを確認することを出題意図としました。問題は該当範囲の中で基本的かつ重要度の高い知識を問うものとなりました。

4. 評価のポイント

口頭試問では、各設問に対して教科書に記述されている内容を理解し、教科書に記されたキーワードを用いながら正しく解答できるかどうかを評価ポイントとしました。

5. 解答状況

口頭試問については、全員が準備をされた2つの設問のいずれかに解答することができ、合格レベルに達していました。特に、事前に教科書の内容を十分に復習し試験に臨んだ受験生については、正解を明瞭に理路整然と回答する傾向がみられました。

6. 次年度以降の受験生へのアドバイス

口頭試問については、出題範囲を踏まえて保健体育の教科書を用いて学習し、理解を深めておくことが大切です。

7. 進路指導上の留意点（主に高校教員向けの入試指導上のポイント）

口頭試問では、教科書および学習指導要領にもとづき、授業内で学習されることになっている内容から出題しています。出題範囲を踏まえつつ、「保健体育」全般について、積極的に授業ならびに自主学習に取り組むよう受験生にご指導いただきたくお願い申し上げます。

またスポーツ健康科学部では、入学後全ての学生に、真摯に正課の学業に取り組む優良な成績を挙げる事を期待しています。これには当然の事ながら「文化・芸術活動に優れた者の特別選抜入学試験」ならびに「スポーツ能力に優れた者の特別選抜入学試験」で合格した学生も含まれます。スポーツ健康科学部のアドミッションポリシー・カリキュラムポリシー・ディプロマポリシーを踏まえ、真摯に学業に取り組むことを習慣付けるよう、継続的なご指導をお願いいたします。

以上